

学校法人 鶴岡学園 北海道文教大学

北海道文教大学大学院 北海道文教大学附属幼稚園
北海道文教大学明清高等学校



教育・研究の拠点、
教育の質向上を目指して



大学院の研究科増設

本

学園の恵庭キャンパスに、新たな大学院研究科を設置する認可申請を文部科学省にしました。今回の認可申請は、

から寄与できる人材

【子ども発達学研究科】

今日の家庭や地域社会の変化に伴う子どもの実態とニーズの多様化に対応し、子どもの成長・発達にむけた的確な教育・支援を実現するための教育研究を推進し、高度な教育実践力を有する保育者・教育者を養成することを目標としています。

請は、本学園の教育の質向上と地域に貢献する高度職業人の養成を完遂するため、グローバルコミュニケーション研究科、健康栄養科学研究科につき、平成29年4月、【認可申請中】大学院リハビリテーション科学研究科リハビリテーション科学専攻（修士課程・入学定員4名）、【認可申請中】（修士課程・入学定員4名）の設置を予定しています。

【リハビリテーション科学研究科】

長寿で豊かな未来社会を拓くため、リハビリテーション関連領域において障害の予防や障害のある人の社会参加及び地域生活を支援するため、高い専門性と優れた実践力を持った高度専門職業人を養成することを目標としています。

高齢者を含めすべての人々が健康で安心できる未来社会を拓くためには、理学療法や作業療法の両分野に共通する学術的深化と、両分野の有機的連携を目的に研究、当該分野の指導的・中核的立場に立っている人材を養成し、その成果を社会に広く還元することが重要です。

具体的には、3つを満たせる人材の養成を目指しています。

- ① チームアプローチで多職種協働の中核となる人材
- ② 地域や時代のニーズに幅広く対応のできる人材（ニーズを的確に把握）
- ③ チームの質向上につながる学術的な面

① 子どもの成長・発達を実現するために、常に理論と実践の往還に学び、創意ある実践の展開できる中堅のリーダーの養成

② 幼児期・学童期の連続性を視野において実践の展開できる教育・保育者の養成

③ 一般の子どもと障害を有する子どもの教育・保育者の養成

以上の新たな大学院改革により、学校法人鶴岡学園は、ますます教育の質の向上に努めてまいります。

就職力宣言

二〇一六年三月卒業生の 就職活動状況について

今年の三月卒業生から採用スケジュールが大きく変わる中（採用広報開始が大学三年生の三月以降、選考開始が四年生の八月以降）、多くの企業は高い採用意欲が継続しており採用情報の公開後、早目の選考活動が開始されました。

このような就職環境の変化の中、北海道内における大学の就職状況は、九十三・九%、前年比二・三%増で過去最高値となり、五年連続前年を上回りました。（北海道労働局発表）

一方、本学の多くの学生も積極的に就職活動に挑み、就職課では学生一人ひとりの職業観・家族観を把握しながら、進路実現に向けて継続的に各種セミナー・講座など様々な対策に取り組み、よりきめ細やかな支援を行ってきました。結果として昨年同様、全国の大学の中でも高い就職率になりました。

各学科の就職活動、状況についてお知らせします。

国際言語学科

国際言語学科の就職活動は三月の札幌ドーム「合同企業説明会」から、本格的な活動開始となりました。道

内・外の大手企業を中心に、製造業・卸売業・小売業・郵便業・生活関連サービス業等の業種から、内定を獲得することが出来ました。特に、郵便業からは多数の内定がありました。ハードルの高い応募先でも、諦めずに挑戦する就職活動が好結果を生んだ原因だと考えます。

後半戦は航空運輸業・宿泊業・娯楽業・サービス業・公務員・学校教育等の業種が決定しました。国内外からの北海道観光の好調さを反映し、関連業種への内定が顕著に現れました。又、八月には未内定者対策として、学内セミナー（リ・スタート内定獲得セミナー）を開催し、道内企業への就職支援を強化しました。

就職課の学生一人一人に対する基本姿勢は、企業とのマッチング・本人希望と現況・求人状況を考慮し、個人毎に最適なサポートを心掛けました。

健康栄養学科

本年度就職活動期間は、大幅な日程変更により選考期間が短縮化され、厳選採用が強まる中、学生は徹底した自己分析、業界・企業研究を行い、積極的に合同・単独企業説明会に参加しました。

活動前半は、菓子製造業、ドラッグストアなど、小売業中心に内定に

繋げることが出来ました。特筆すべきは、これまで内定実績のなかった東証一部上場を含む大手食品メーカー、菓子製造企業に果敢に挑戦し、内定獲得に繋げることが出来たことです。さらに、国家公務員（食品衛生監視員）を輩出出来た事は、後進にとつて大きな道標になるものと確信しています。

後半戦は、専門知識を臨地実習で一層深め、分析し、専門職として病院・高齢者施設、保育園、給食委託企業をはじめ、道内食品製造企業などに挑戦し、諦めず粘り強く活動を続けました。今後も個別面談強化を図り、自主性を重視した、きめ細かな支援を行って参ります。

看護学科

三月・四月の二回に亘り、キャリア支援講座を開催すると共に、実践合同就職説明会に参加して、医療機関の情報収集を行いました。また、例年に比べて三年生の段階から、希望する病院のインターンシップに参加する学生が増えるなど、積極的に就職活動を行う学生も認められました。

実習中の選考試験に臨む学生が多く、応募準備に苦労するケースもありましたが、各自の努力の結果、希望者全員の就職が決定しました。

全体としては、大学病院への就職が十七%と少し減少気味でしたが、札幌圏を中心に民間医療法人への就職が四十六%と増え、この影響から

道外への就職希望者が減少し、十九人に止まりました。全国展開する病院グループの札幌進出も一因と思われます。

就職課では、学生がストレスなく選考試験に臨めるよう、回数を限らずに面接練習を行うなど、早期決定のための個別サポートに努めました。

理学療法学科・ 作業療法学科

施設実習終了後の就職活動に備えて、三月下旬に、事前準備と実習での学びを深めるための講義を含めた、合同就職講座を実施しました。

また、八月下旬には、道内外から採用実績のある病院を中心に、七十箇所施設の学内に招いて、「PT・OT合同就職説明会」を開催し、本格的な就職活動がスタートしました。

採用実績のある医療機関の参加が多く、平成二十七年度も両学科とも、五割以上の学生が参加施設に就職しました。全体の傾向としては、札幌圏中心の道内就職希望者が大半を占め、特に今年度は札幌市内で、新規開業を予定している医療機関からの求人が相次ぎ、例年以上に札幌市内での就職者数が増加しました。（札幌市内就職率/理学六十三%、作業四十六%）

個々の学生動向を把握すると共に、面接対策に重点を置いた指導を行った結果、両学科とも年度内での全員内定を達成出来ました。

こども発達学科

こども発達学科の内定先は、公務員採用数は前年度より増加しました。内訳は教育関係・保育士・一般行政職の順位となりました。公務員内定者の増加は、学生自身の努力と共に、学科独自の公務員講座開催が大きな要因となっています。

専門職分野では保育士・幼稚園教諭・学校教諭・支援員及び一般民間企業への内定がありました。学科の特徴として志望職種が多くに亘ることから、職種毎に迅速且つタイムリーな情報提供を実施し、希望者全員の内定を達成出来ました。

又、十月には幼稚園教諭・保育士を対象に学内説明会を開催しました。「幼稚園キャラバン」と題して、現役の幼稚園教諭を招き、実習レベルの交流会を行い、実務型講演として、参加学生から好評を博しました。

応募職種が多岐に渡る特性に対応するため、学生・学科教員・就職課三者の連携強化と迅速な就職指導を今後も実施していく所存です。

夢をかなえる力があります

HOKKAIDO BUNKYO UNIVERSITY



>> 就職率 [2015年度/全学平均]

99.6%

※1 全国 第12位

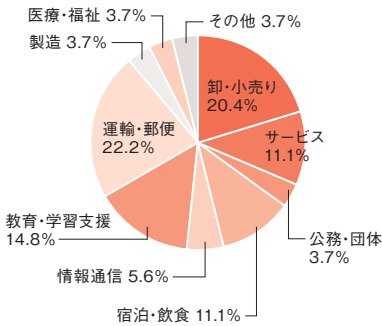
道内 第1位

2016年5月1日現在 (516名/518名 就職決定者/就職希望者)

※1) 東洋経済新聞社「大学就職ランキング」トップ300より。全国の卒業・修了者数441人以上の国立私立大学が対象。

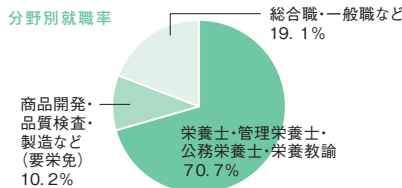
外国語学部 就職率 (2016年5月1日現在)
国際言語学科 **98.2%**

分野別就職率



人間科学部 就職率 (2016年5月1日現在)
健康栄養学科 **99.4%**

分野別就職率



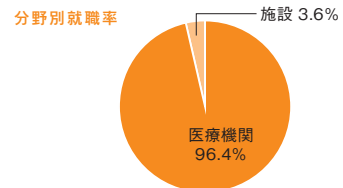
管理栄養士国家試験 合格者数 受験者数149名

113名 道内第1位 全国第10位
合格率 **75.8%** (全国平均44.7%)

2015年度道内新卒合格者の3人に1人が本学出身!

人間科学部 就職率 (2016年5月1日現在) **7年連続**
理学療法学科 **100%**

分野別就職率



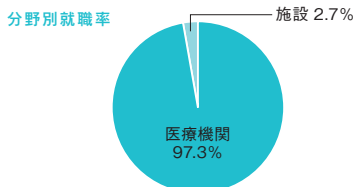
理学療法士国家試験 合格者数 受験者数90名

83名 道内第1位 全国第5位
合格率 **92.2%** (全国平均82.0%)

2015年度道内新卒合格者の4.7人に1人が本学出身!

人間科学部 就職率 (2016年5月1日現在) **6年連続**
作業療法学科 **100%**

分野別就職率



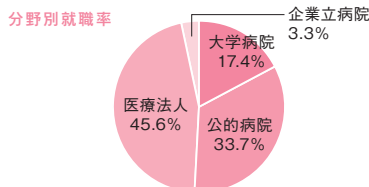
作業療法士国家試験 合格者数 受験者数38名

38名 道内第1位 全国第22位
合格率 **100%** (全国平均94.1%)

2015年度道内新卒合格者の6.4人に1人が本学出身!

人間科学部 就職率 (2016年5月1日現在) **5年連続**
看護学科 **100%**

分野別就職率

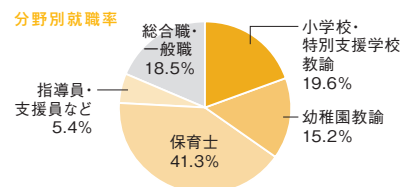


看護師国家試験 合格者数 受験者数97名

94名 合格率 **96.9%** (全国平均94.9%)

人間科学部 就職率 (2016年5月1日現在)
こども発達学科 **100%**

分野別就職率



免許・資格取得者数 92名/92名 就職決定者/就職希望者

小学校教諭一種免許	37名	幼稚園教諭一種免許	92名	特別支援学校教諭一種免許	79名	保育士資格	69名
就職決定者の3人に1人が地方公務員							
教員採用試験	一次試験突破	二次試験合格・採用	採用率				
19名受験	100%	10名合格	100%	達成			
市・町立保育園	8名	国家公務員	1名	市役所等公務員	4名	合計	32名

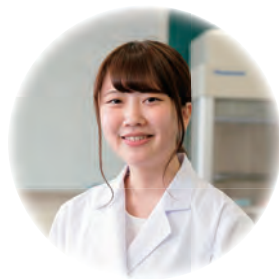
熱い抱負！



国際言語学科1年
石田 葉月 さん
(札幌平岡高校出身)

将来、外国人観光客に、北海道の魅力伝える職業に。

国際言語学科のカリキュラムが刷新され、より実践的な英語を学べるだけでなく、将来、英語力をいかして活躍できる専門知識を深められることに魅力を感じて入学しました。授業はすべて英語でおこなわれるものが多く、最初は不安もありましたが、どの先生もていねいに教えてくださるので、楽しく学んでいます。課題の量もかなりのもので、図書館での自習が不可欠です。でも、もともと英語が好きで、英検やTOEICの目標ラインをクリアするためと思うと、それもまったく苦になりません。めざしているのは、外国人観光客に北海道のよさを伝えられる職業に就くこと。北海道文教大学なら、きっと実現できると確信しています。



健康栄養学科1年
石戸谷 結香 さん
(旭川南高校出身)

食品の企画や開発という夢の実現をめざして。

小さな頃から「食」に興味を持っていました。漠然とした思いがはっきりしてきたのは高校生とき。将来の仕事についてあれこれイメージしていたのですが、食品の企画や開発をやってみたくて考えるようになりました。その夢の実現には、栄養士免許を取得するだけでなく、管理栄養士の国家試験にも圧倒的に強い北海道文教大学で学ぶのがベストだと思っています。同じ学科の仲間たちと、楽しく刺激しあいながら勉強していくなかで、「食」に対しての視野がもっと大きく広がっていくことを期待しています。



理学療法学科1年
二葉 健太 さん
(札幌稲雲高校出身)

ひとつひとつの講義が楽しく、時間があつという間です。

病気やケガで苦しんでいる方の症状を改善したり、不安を取り除いたりすることで少しでも役に立てる人になりたい、という気持ちをずっともっていました。理学療法士をめざそうと思ったのも、そうした想いを実現させるためです。北海道文教大学は、設備がとてもしっかりしていて、先生方の指導もきめ細かくていねいであるという評判を耳にしていました。実際に入学してみても、まさにその通りだなと感じています。ひとつひとつの講義が引き込まれるほど楽しく、時間の長さを感じません。目標に向かってしっかり勉強を重ね、信頼される理学療法士になりたいと思います。

CLUB&CIRCLE SPORTS



「友達と一緒に食べられるのが楽しいです」



「100円朝食バイキング」の様子

100円朝食スタート
美味しく、健康に、
食べよう朝ごはん

学生が朝食をとる習慣を身につけるため、本学では、「100円朝食」を4月18日(月)からスタートしました。ごはん、味噌汁、主菜(サバの味噌煮、豆腐ハンバーグなど)、副菜(南瓜の天ぷら、きんぴらごぼうなど)、サラダが付いて100円で提供しています。(実質は300円程度のメニューを100円で提供し、その差額は後援会から支援しています。)

利用している学生には「朝食を摂ることで授業に集中することができると好評です。この取り組みをさらに知ってもらおうと、月に一度「100円朝食バイキング」も実施。限定100食に対し、食券販売開始前から行列ができ、10分で売り切れるほどの人気です。「100円朝食」は、前期は7月22日(金)まで、後期は11月18日(金)までの計100日間実施し、「朝ごはん」の大切さを伝えていきます。

新入生より



作業療法学科1年
大塚 あぐり さん
(芽室高校出身)

ベースとなる知識の修得に、
大きな学びがいを感じています。

「現代医療と福祉介護」解剖学など、作業療法士をめざすにあたりベースとなる知識を修得するための講義に、真剣に取り組んでいるところです。とくに複雑な人体の構造や仕組みを正しく理解し、覚えていくのはたいへんですが、大きな学びがいを感じています。また、異なる学科同士で同じ授業を受けることもあるので、いろいろな視点に気づかされたり、仲間の輪がひろがったりするのも、この大学で勉強する魅力です。



看護学科1年
札 啓太 さん
(苫小牧東高校出身)

男子学生も多く在籍。
お互いを高めあえる環境です。

看護師として働く母の姿を見て育ったのですが、その仕事ぶりの格好よさにあこがれを抱いていました。自分の将来像として看護師をイメージするようになったのは、それが理由です。とはいえ、北海道文科大学の看護学科に進むにあたっては、男子学生が少ないのではないかと、不安もありました。実際に入学してみると、学科の2割程度が男子で、同じ志をもつ仲間同士、お互いを高めあいながら和気あいあいと学んでいます。

いまは、人体や看護、医療の基礎について、いくつもの講義を受けているところですが、どれもワクワクする内容で、これからがますます楽しみです。



こども発達学科1年
田川 春香 さん
(札幌国際情報高校出身)

3つの資格を取得できるよう、
充実した大学生活にしたい。

もともと幼稚園教諭になりたかったのですが、子育てを取り巻く社会状況の変化を見ると、より幅広い教育の現場に対応できる力を身につけたいと考えようになりました。その点、北海道文科大学では幼稚園教諭、保育士、小学校教諭または特別支援学校教諭の免許や資格を取得できるので、入学するならここしかないと思いました。実際に学びはじめてみると、経験ゆたかな先生方の講義はとても実践的で、教育者をめざすことへの意欲がますますかき立てられます。

大学は、オープンキャンパスのときに抱いた印象以上に、明るくのびのびとしています。これからの4年間を、思いきり充実させていきたいですね。

CLUB&CIRCLE CULTURE

新入生宿泊研修

〜新しい仲間と新しいスタート〜

新入生がたくさんの友人を作り、一日も早く大学生活に慣れることを目的として、平成28年4月7日(木)〜8日(金)の1泊2日で、新入生576名、上級生のサポート学生、教職員を含む総勢666名が参加し、北湯沢温泉の湯元第二名水亭で「新入生宿泊研修」を行いました。

入学してまだ間もない新入生同士のため、お互い距離をとっているようにも見えましたが、移動中のバスの中や、グループワークや飲食をともに過ごしているうちに、和気あいあいと楽しそうにしている姿を目にすることができました。また、全学科の新入生が一堂に集まったので、学科を超えた交流ができ、また、サポート学生先輩たちとの親善も深めることができ、充実した2日間となったようです。

好評だった宿泊研修は、さらに内容を充実させ、次年度も引き続き実施を予定しています。



の相談窓口

総務課

0123-34-0019

総務課では、大学を含む学園全体の事務の総括、連絡調整を含む広範な事務を担当しております。

学生の皆さん、ご父兄と接する機会には多くはありませんが、例えば、本学の代表電話は総務課で受けて、用件先の教員や事務局担当課等に取次いでおります。

また、本学宛ての郵便物・宅急便等は全て総務課で受領し、学内に配布しております。

本学とご父兄を含む学外からの窓口となっておりますので、お問い合わせ、相談等がありましたらご遠慮なく連絡してください。

【主な業務】

- 理事会等の会議に関すること
- 文書の收受、発送及び整理保存に関すること
- 職員の人事、給与等に関すること
- 職員の健康管理及び安全保持に関すること
- 職員のハラスメントの防止に関すること
- 学術研究に係る生命倫理等に関すること(他の部の所掌に属するものを除く)
- その他、他の部及び課に属さない事務に関すること

財務部会計課

0123-34-0069

会計課では、学園全体の財政にかかわる事務を担当しております。例えば、学校法人の事業は、教育と研究から成り立っており、学生・生徒・園児の育成に還元できる資金計画及び運用、並びに結果検証を行い、その情報をホームページ等で公開しております。

また、身近なところでは学生・生徒・園児及びその保護者等保証人様に対し、学費等諸納金のご案内等を行っております。

その他以下のような代表的な業務を担当させていただいております。

【主な業務】

- 予算編成・決算等の財政に関すること
- 金銭の出納に関すること
- 補助金の申請、報告に関すること
- 研究費に関すること
- 学費等諸納金の収納及び管理に関すること
- 寄付金の募集及び受付に関すること など

就職部就職課

0123-34-00082 / 0098

就職部就職課では各学科と連携を密にして、学生一人ひとりの志望と個性に沿った支援を行っています。また、各学科のスケジュールに合わせた「就職活動準備講座」を実施すると共に、「ファイナンシャルプランナー対策講座」など、就職活動に有利な資格取得講座や公務員志望者向けの実践対策講座を企画し、就職活動をサポートしています。

さらに、札幌市内で就職活動を行う学生の利便性を考慮して、札幌駅北口に就職活動の拠点を設けました。現地での相談や拠点セミナーなど、多くの学生が利用しています。

また、学内の指導にあたっては、医療・栄養・言語など各分野に精通した職員が、面接練習や履歴書・小論文添削などの個別対応は勿論のこと、携帯端末を導入して、学生からの問い合わせや相談にもタイムリーに対応し、学生が不安なく就職活動に挑むことが出来る、サポート体制を確立しています。



入試広報部入試広報課

0123-34-0160

「在学生が学内で一番立ち寄りたくなる窓口を心掛けていますー!」

在学生の皆さんは入学試験が終わったので関係のない窓口と思われるかもしれませんが、あるいは、大学案内パンフレットやCMのモデルにならないと呼び出しがからまない窓口と思われる人も多いと思います。そんな事は全然ありません。受験期にオープンキャンパスや進学相談会で出会った諸君にとっては、初めて出会う文教大の等身大の職員が入試広報課スタッフであり、入試広報課スタッフは皆さんが入学してからも応援団であり続けたいと思っています。

なぜなら、私たちが主催するオープンキャンパス(OC)は在学生の皆さんが主役であり、高校生は皆さんの活躍されている姿に憧れ、受験を決定されることが多いからです。ですから現OC学生メンバーには、高校生の時にOC参加体験され、入学後OCスタッフに立候補する人も半数はいる訳です。私たち入試広報課スタッフは準備段階からOCスタッフとお話する機会が多く、入学後の大学印象や高校生目線のアイデア等、沢山学ぶことがあると感じています。ですから私たち入試広報課スタッフは、皆さんが学内で一番立ち寄りたくなる窓口を心掛けています。気軽に窓口立ち寄りませんか、そして興味が沸いたらOCスタッフを経験して下さい。時には皆さんの愚痴やガス抜き先と



時 間 便 り

して活用されても構いません。とにかく大勢の在学生が立ち寄りられる事を心待ちにしています。

教務課

0123-34-0012

教務課では主に学生の教学に関する様々な支援を行っています。各学年の各自の授業登録である履修届に始まり、定期試験の実施、成績及び単位修得の保護者の皆さまへの通知（前期分は9月、後期分は3月に郵送しています）、進級及び卒業に関する事など、学生の修学に密接に係わっています。毎学年の始めには新入生オリエンテーションや在学生ガイダンスを行いスムーズな学生生活ができるように説明・指導も行っています。学生の皆さんの修学上で不明の点や心配、教職及び資格取得に関する事など窓口でご相談ください。

【主な業務】

- 授業に関する事（教育課程、授業時間割、休講、補講等）
- 履修登録に関する事
- 定期試験に関する事
- 成績処理、通知に関する事
- 学位、卒業等に関する事
- 証明書（成績証明書、卒業（見込）証明書、諸資格に関する証明書等）の発行に関する事
- オリエンテーションに関する事

学生課

0123-34-0011

学生課では、学生生活がより充実したものとなるように様々な支援を行っています。奨学金や学割、アパートやアルバイトの紹介、学生食堂において昨年から「100円朝食」の企画実施も行っています。

【主な業務】

- 学生証、学割証、定期券のこと
- 休学・復学・退学等に関する事
- 各種奨学金のこと
- 授業料などの減免のこと
- 遺失物や拾得物のこと
- 住所変更や改姓のこと
- 学生教育研究災害傷害保険のこと
- 健康診断や保健管理（保健管理センター）・カウンセリングに関する事
- アルバイトのこと
- アパート・下宿のこと
- 自動車・自転車通学のこと
- 体育館・グラウンドや教室などの使用に関する事
- サークルなどの課外活動のこと
- 学生会活動のこと

留学課

0123-34-0146

留学課では海外留学や海外の語学研修の支援を行っています。また、留学生の学生生活も支援しています。

【主な業務】

- 協定校や提携校への留学に関する事
- 交換留学に関する事
- 海外での語学研修に関する事
- 航空券やビザの取得に関する事
- 海外入試に関する事
- 留学生の入国管理局への手続きに関する事
- 留学生のアルバイト等の物件探しに関する事
- 留学生のアルバイト紹介に関する事



図書課

0123-34-0023

図書課では、大学図書館の運営に関する事をおこなっています。教養や学習・研究図書資料などを充実させるとともに、電子ジャーナル・電子書籍・データベースなどを整備し、WiFi環境下で、電子図書館化も進めています。また、多くの学生に、これらの資料を学習や研究に役立ててもらえるように利用ガイダンスを実施しています。

図書館内に学生同士や教員と学生とが議論し合える場、ラーニングコモンズを設置し、学生の自発的な学習を支援しています。

【主な業務】

- 図書館の利用に関する事
- 図書館の資料に関する事
- 文献や情報の探し方に関する事
- 館内の情報機器や施設利用に関する事
- 本学 研究報告の編集事務や公表・交換に関する事



食品開発の経験を生かし、 学生の活力源「100円朝食」の メニューも考案

「商品開発研究会」の活動から

北海道文教大学「商品開発研究会」は、2013年6月、健康栄養学科板垣康治教授と77名の同学科学生有志により発足しました。本学では、将来食品メーカーで働きたいと考える学生が増えてきています。そこで、健康栄養学科の学びを生かして食品開発を経験することにより、新たな将来が展望できるような活動を展開しています。これまでに「恵庭バーガー」、北海道を代表するスイーツ5社との同時コラボ企画による期間限定商品などの開発を行ってきました。すでに、3種類の「パスタソース」(JA道央)、焼き菓子「ブランブラウニー」(ショコラティエマサール)が定番商品として販売されています。また、最近、若い世代を中心に朝食の欠食が問題となっていますが、本学で現在、実施されている「100円朝食」の本格導入に先立って、当研究会がアンケート調査、予備試験を行い、実施時期、メニュー、販売数などについて検討しました。前年度は、恵庭市主催の「えにわん産業祭」にも参加し、地域貢献も積極的に行っています。さらに、札幌市内のホテルと「コラボランチ」を開催しました。「アンチエイジング&リカバリー」をテーマに、素材の持つ機能を最大限生かしたメニューを考案して提供しました。これらの活動を通じて、大学での学びを社会へ還元することによる貴重な経験をしています。「商品開発研究会」の活動は、新聞や雑誌、テレビなど、数多くのメディアに取り上げられています。今年度も、多くの企業との様々なコラボ企画が計画されています。

これまでの実績

- 1 「恵庭バーガー」：恵庭市役所、恵庭市内に事業所を有する食品企業とともに産学官連携のもとで開発を実施しました。活動内容はNHKや新聞各紙にも取り上げられました。(平成25年6月)
- 2 「秋の限定スイーツ」：札幌駅総合開発からの依頼により、札幌駅商業施設「エスタ」地下大商品街のスイーツ5社(もりもと、石屋、梅屋、フルーツケーキファクトリー、コートドール)と同時コラボ商品を期間限定で販売しました。(平成25年10月)
- 3 「朝食プロジェクト」：本学学食において朝食提供の本格導入に向けて、試験的に期間限定で、1食100円にて提供を行いました。当研究会では、国内各メーカーから協賛を募り、提供された食品もメニューの中に取り入れた独自の献立を提案し、食育活動としての位置づけも意識して試行しました。(平成26年9月)
- 4 「コラボパン」：札幌駅商業施設エスタとのコラボ第2弾として、ドミニク・ジュランと共同で余市特産のリンゴを使用したパン2品を開発し、期間限定で販売しました。(平成26年10月)
- 5 「パスタソース」：JA道央とのコラボ企画商品。3品が商品化され、平成27年5月より、JA道央新千歳空港店、JA道央管内直売所、ホクレンくるるの杜、北海道文教大学内売店、JA道央販売ネット「どうおうチャンネル」にて販売されています。今後、さらに札幌市内や道内各地のホテル、お土産店などへ販路を拡大する予定。当研究会における定番化商品第1号になりました。(平成27年5月)
- 6 「お弁当」：札幌駅商業施設エスタとのコラボ第3弾として、サザエ食品と共同で開発したお弁当4品が平成27年6月に期間限定で販売されました。(平成27年6月)
- 7 「洋菓子」：札幌市内にある洋菓子店ショコラティエ マサールとのコラボ商品「ブランブラウニー」が商品化され、平成27年7月から札幌市内にあるショコラティエ マサール本店、パセオ店、および札幌三越店にて販売されています。(平成27年7月)



基本から難関大学合格対策まで幅広く生徒をサポートする 学習支援システム

●“WILLPOWER” “KEEP TIME” “MAKE TIME”

北海道文教大学明清高等学校では、全校生徒が「WILLPOWER: 意志力」を持ち、「KEEP TIME: 時を守る」、そして「MAKE TIME: 時を作る」の実践を現在継続中で、その上での進路実現を目指しています。

●授業満足度調査

普段の授業で学力をさらに定着させるには、生徒自身の日頃の学習に対する振り返り(反省)と教員の指導力向上が不可欠です。そのためにも、定期試験終了後に各授業において「授業満足度調査(生徒の自己反省と教員指導の理解度および要望)」を実施しています。

●放課後学習・進学講習・明清塾

正規の授業終了後には、新コースの1・2年生全員が、30分間の「放課後学習」として自学自習を行っています。また、文理選抜コースの生徒には、毎週1回、国語・数学・英語の60分間「進学講習」を開講し、3年生に対しても、校内予備校としての「明清塾」を開講して、生徒の学力を向上させています。



●ノーチャイム制

平成27年度より、「ノーチャイム制」を導入しています。授業開始時にチャイムが鳴りませんので、生徒のみならず教員も時間を意識した学校生活を送っています。

●スコラ手帳

家庭学習の定着を目指し、平成27年度より「スコラ手帳」を導入しています。

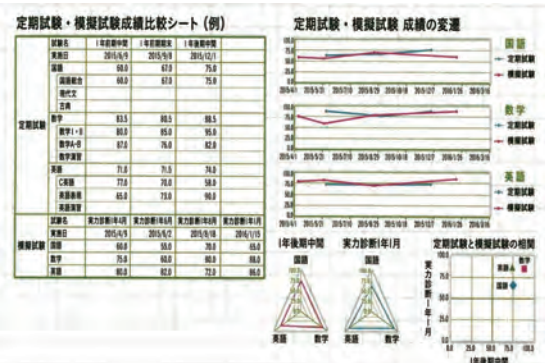
これは、「書く習慣→時間を意識する習慣→考える習慣→PDCAサイクルの習慣」化による自己管理能力の養成を目的としています。生徒は朝のSHR時に、「スコラ手帳」を開きその日の予定を確認します。各授業終了間際には、宿題を含む復習、予習等の教員からの指示を記入し、放課後や家庭学習の予定を確認し、実行しています。



●定期試験・模擬試験成績比較シート

本校独自の「定期試験・模擬試験成績比較シート」により、校内テストと外部テストの結果を相関関係でビジュアル化することで、生徒一人ひとりの弱点教科の把握や学習および進路へのアドバイスを実践しています。

【学習成果を確認!】



本校の成績管理システムで成績と模試の相関関係をビジュアル化。弱点強化を把握し、効率的な学習につなげます。

英語で学ぶ～GCCから海外語学留学へ～

Global人材育成への社会的な関心の高まりを受けて、この4月国際言語学科は大きくカリキュラムを改変いたしました。新カリキュラム作成にあたって重視したのは、「国際共通語である英語の力を徹底的に身につけられる環境を整備する」こと、そして、「与えられた知識を覚えるのではなく、自ら課題を追求しながら学ぶ、学びの喜びを実感できるカリキュラムを提供する」ことでした。

実践的な英語コミュニケーション力の育成には、第二言語習得の科学的な知見に基づいたカリキュラムが不可欠でした。こうした知見に基づき、圧倒的なインプット量と圧倒的なアウトプット量を確保したカリキュラムが整備されました。講義が始まって約2か月が経過した時点で、学生たちはすでに北海道の他のどんな大学生よりも大量に読み・書き・プレゼンテーションを行っていると思います。パワーポイントの作り方から、プレゼンテーションで注意する事などの説明にいたるまで講義のすべてが英語で行われるこのカリキュラムは、もちろん学生には大変です。しかし、クラスメートと助け合い、頻繁に担当教員の研究室に指導を求めにやってくる彼らは、この2か月ですでに大きく成長しており、これからの伸びに教員一同大きな期待を寄せています。



また、北海道の玄関口・千歳空港に最も近い外国語学部としてのアイデンティティを強く意識すると同時に、観光産業で外国語に堪能な人材が渴望されている状況を踏まえ、新カリキュラムでは「英語を使って観光を学ぶ」というコンセプトの講義を展開しています。これは、英語「を」学ぶより英語「で」学ぶ方が言語の習得に適しているという言語習得研究の知見にも合致するからです。現在新一年生は北海道に外国人観光客を呼び込むためのプレゼンテーションづくりにとりこんでいますが、ここではマーケティングの基礎・ニーズ分析や魅力的な発信方法など多岐にわたる事柄を英語で学びながらのグループ作業を行っています。このプロジェクトの成果を来月恵庭市役所からのゲストをお招きした場で発表させていただく予定です。今後さらに恵庭市と連携を深めながら恵庭の観光産業に多くを学び、そして学んだ成果を還元させていただく学科に育てていきたいと思っています。

～自分でできることの喜びとは～

「作業」とは人間の生活行動のすべてを意味しています。その「作業」を見据えて、心身の健康増進に寄与する専門職が作業療法士です。作業療法士はリハビリテーションの専門職として、理学療法士や言語聴覚士などと共に臨床の場で活動しておりますが、他職種と共に目指すものは「人間らしい生活能力の改善・向上」です。障がいを持たれた方が人間として普通に、楽しく、健康に生活できるためにはどうしたら良いか?と考へて臨床業務に真摯に取り組んでいる作業療法士は、「ちょっと不自由でも自分で何でもできるようになれば良いね!」という価値観を持っています。多くの生活(社会)活動が独力で可能となることが、人間としての尊厳を守ることに通じるからです。そのようなことを医学的な知識をもとに広い視野で考へ行動できる優秀な作業療法士をめざし、学生は日夜学業に取り組んでいます。



看護学科4年生 本格的な就職活動が始まっています

看護学科では、看護学科と就職課による就職等支援委員会が中心となり、学生の就職への支援を行っています。

看護学科3年後期の実習終了後にキャリア支援講座を2回開催し、初回は就職活動に向けた心構えやマナー講座、卒業生からのメッセージを聴く機会となります。2回目はより実践的な内容となり、小論文についての講義や履歴書の作成指導、面接の実践講座があります。看護学科では、例年100%の高い就職率を保っております。



4年生担当のアドバイザー教員は、個別に面談を重ねながら、学生自身が志望する就職先について情報提供や相談を行うことはもちろん、学生が興味を持っている分野や個々の長所、特性を生かせるような就職先の提案も行い一人一人が、将来看護専門職として成長していけるようサポートを行っています。「アドバイザーに就職先を選ぶポイントや施設についての詳細な情報についても教えていただいた」「迷っていた時に、私に合う施設を提案していただきました」との声が聞かれました。

さらに就職課では、個別相談や資料の閲覧や履歴書の作成、面接の指導を行っており、「とても親身に対応していただいた。」との声も聞かれています。

また、看護師国家試験対策として、3年次より模擬試験を開始し4年次には看護学総合講座Ⅳの科目において、複数回にわたる模擬試験の他、国家試験対策特別講座を行い、万全の体制で国家試験に臨むことができるよう看護学科一丸となり取り組んでいます。



こどもの発達支援 ～正しい成長への導き～

こども発達学科の学生は「一人ひとりのこどもにあった保育・教育の大切さ」を学んでいます。一斉保育・教育のときにも、このことを念頭に置かなければなりません。こどもは皆一様ではなく、成長の仕方・成長の道筋は個々に異なります。保育者・教育者はこのことを真摯に受け止め、こども自身が自己肯定感を持ち、高めることのできるようにならなければなりません。

例えば、こどもが「絵がかけた」という実感は出来上がった絵の出来栄と異なります。保育者・教育者はこどもの「できた」と言う実感を受け止めて、さらなる成長・発達を促します。

こども発達学科では、授業以外でも学生の興味・関心や持ち味を生かした活動を行っています。恵庭市との活動として「メンタルフレンド」（不登校傾向のこどもへの寄り添い）、「アシスタントティーチャー」（小学校授業補助）などがあります。



また、学科独自の「チャレンジド教室」（障がいのあるこどもたちとの活動）があり、学科の学生たちからの発案によるサークル活動として「保育実践研究会〈たまごクラブ〉」（こどもの遊びの指導）、「憧〈ほまれ〉」（教員志望学生による授業の研究）があり、今年度から「アダプテッドスポーツ」（障がい者スポーツの普及）が発足しました。これらの活動によって、学生たち自身が個性を育てる学びの積み重ねを行っています。



本学科では、「こどもの幸せを願い、こどもの発達を支えていく意欲にあふれ、専門的な力を発揮するための努力を怠らず、自ら行動することを目標とする人」という学生像を掲げています。学生たちはこのようになるべく、また自分たちの目標を達成するためにも日々成長し続けています。

動作をみる専門家 ～「生活の質」向上を目指して～



理学療法は、疾病や傷害によって生じた障がいに対し身体の構造や機能を回復させたり、健康増進や障がいの予防などを目的とします。疾病や傷害、高齢などにより寝返り、起上り、立上り、歩行などの基本的な「動作」が困難になると、日常生活に大きな支障をきたします。このため理学療法士は対象となる「動作」を医学的な見地から観察と分析を行い、的確に評価と治療を実施し、日常生活活動や生活の質の向上を目指します。

「立ち上る」という動作を考えてみましょう。この「動作」が困難だ

と「座った所から移動できない」という状況に陥ります。その結果、日常生活の全ての移動の場面で、手助けが必要になります。「立ち上る」ことは健常な方にとっては簡単な「動作」ですが、身体の機能が低下している方にとっては難しい「動作」なのです。座っている時は臀部で体重を支えています、立ち上る時には体幹を前に倒して両足の方へ体重を移動させる必要があります。次に、前に移動した体重を両脚の力で上に持ち上げなければならない、その身体の動きや力を入れるタイミングには絶妙なバランス感覚を要すると言えます。理学療法士は、この様な「動作」のメカニズム以外にも対象となる方の年齢、性別、疾患、生活環境などを全て把握し、適切な「動作」を獲得するための運動や環境設定を提供し、生活の質の向上に努めます。



本学科には理学療法士、医師、基礎系博士の20名の教員が在籍し、其々が高い専門性と十分な業績を有し、学内教育に留まらず国内外の学会活動や地域貢献も積極的に行っています。学科カリキュラムは科目を基礎から臨床へと系統的に配置し、全ての担当教員が専門性を生かした教鞭をとっています。特に理学療法士の教員は様々な疾患において急性期から生活期に精通した専門家が揃い、その豊富な臨床経験を生かして学生教育を行っています。私達と共に「動作」をみる専門家を目指し、生活の質の向上に貢献してみませんか？



社会の要請に応える『人間栄養学』の担い手 ～『人間栄養学』に基づく管理栄養士の“ゆりかご”～

現在、管理栄養士・栄養士の実務において取り扱う栄養学は、『人間栄養学』と『食物栄養学』に大別されます。概観して『人間栄養学』の主体は、食事として経口的に摂取された栄養成分が、ヒトの身体内に取り込まれることで保健や医療に果たす役割を取扱うものであり、『食物栄養学』の主体は食品を安全・安心な食べ物に調製することを取扱うものであるといえるでしょう。『人間栄養学』と『食物栄養学』は、上下の関係ではなく専門性の違いを背景とした関係です。エビデンスに基づく二つの栄養学が両輪となって前進することで、人々の健康と幸福に多大な貢献を果たしています。



1947年に栄養士法が公布され、栄養士が誕生して70年になろうとしています。この間1962年には、登録制による管理栄養士制度が法制化され、2000年には管理栄養士免許制度の発足に至っています。栄養士法に規定される管理栄養士とは、「傷病者の栄養指導、高度な専門知識・技術を要する健康の保持増進のための栄養指導、特定給食施設における利用者の身体状況や栄養状態等に応じた特別な管理を必要とする給食管理などを業とする者」です。一方、栄養士とは、「栄養指導に従事することを業とする者」と規定されています。



管理栄養士がいずれもヒトを対象とすることが明示されているのに対し、栄養士はその対象が明示されておりません。ヒトを対象とした『人間栄養学』は管理栄養士が取扱う領域であり、その他『食物栄養学』の領域を取扱うのが栄養士と専門性の違いが考察されます。

「健康栄養学」を標榜する本学科は、ヒトを対象とする『人間栄養学』を主体として取扱う管理栄養士の養成を目指しています。健康栄養学科は、病院等医療機関で医療チームの一員として活躍する管理栄養士、栄養教諭として児童生徒の健康管理に従事する管理栄養士など、「人間栄養学」を基に広く社会に貢献できる管理栄養士を育む“ゆりかご”です。



苗植え、種まきをしました。

附属幼稚園には、小さいながらも「子どもたちの畑」があります。例年、連休後くらいから種まきをするのですが、今年は少し遅れ気味です。

年少ひよこ組・年中かめのご組は、例年ジャガイモを植えています。植えた後の次の活動は、だいたい秋の収穫ということになります。

一方、年長組つるの子さんは、見通しを持った活動に取り組みます。みんなで話し合い、それぞれに作りたい野菜を決めます。収穫の時期が違うものが植えられ、収穫までの除草や間引き、わき目取りなどの世話もそれぞれが行う、継続的な活動です。

その年長の今年の苗(種)植えの様子です。

植える1週間程前にグループを作り、グループで植える苗(種)を話し合い決めました。

譲り合ってスムーズに決まるグループもあれば、なかなか決まらないグループもありましたが、最後は担任の援助を求めることなく、自分達で話し合って決めることができました。それからのこの一週間は、戸外で遊ぶ度に「まだ野菜植えないの?」と楽しみにする声が聞かれ、関心の高さが感じられました。いざ苗植え・種まきの時には、みんなで決めたグループ、植える野菜をしっかりと覚えていて、これからの、水やりと雑草抜きを頑張る!!とみな真剣な顔で約束しました。キャベツやレタスなどの苗を植えた子に、「虫に食べられちゃうから、ちゃんと守ってあげてね!」と伝えると、植えた瞬間から葉っぱを一枚一枚確認して「まだ(虫が)ついてないな」と言う姿が見られました。

収穫の秋までに、作物の実りと共に、年長児つるの子さんたちの心の実りも楽しみです。



同窓会の今から 北海道文教大学同窓会 会長 後藤田 倫子

北海道文教大学同窓会つるの会は、北海道栄養学校から現在の北海道文教大学までの卒業生20,911名を擁しております。

同窓会の活動は会員相互の親睦と母校の発展に寄与することを目的とし、同窓会ホームページの運用、年1回の会報「はまなすの実」の発行、年1回の支部会(昨年は稚内市にて宗谷支部会を開催)、3月には卒業式の同日同会場にて総会を行い、総会終了後に卒業祝賀会に出席させていただき、同窓会入会式を行っております。

また10月の大学祭では、OB・OGによる「給食レストラン」を出

店(売上は大学祭実行委員会へ寄附)し、現役学生との親睦を深めるなど、大学との絆を大切に活動を続けております。

今後は同窓生の卒業後のそれぞれの専門におけるキャリアアップへの助成にも力を入れ、会員の活躍の助力となるよう活動を続けて参ります。

北海道文教大学同窓会つるの会を、どうぞよろしくお申し上げます。

北海道文教大学後援会活動について

北海道文教大学後援会会長 中上 美伸

会員の皆様には、平素より北海道文教大学後援会の活動に対してご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、新年度の執行体制につきましては、4月2日に開催された後援会定期総会後において、新たに5名の保護者理事の選出を終え、本年度の執行体制が整いましたことをこの場をお借りしましてご報告申し上げます。

さて、本学後援会は、「建学の精神に則り、会員相互の協力によって本学を後援し、その発展充実に寄与することを目的」(会則第1条)として、会員の皆さまからお預かりしている後援会費により、(1)「就職講座の開講」など、学生生活向上のための援助(2)「活動団体や行事等への助成」など、課外活動に対する援助(3)大学祭や父母懇談会の開催協力・助成、「会報の発行」など、在学生・父母との連携(4)学位授与式記念品助成「卒業祝賀会実施協力」など、会員相互の親睦、福利厚生に関する援助等、様々な事業を展開しております。特に10月の大学祭開催時に行われる父母懇談会は、大学からの

学事報告に加えて、教職員と保護者との貴重な意見交換の場として定着しております。

後援会の在り方はここ数年、「いかに北海道文教大学学生として、満足度が高く、有意義なキャンパスライフを送ってもらえるのか」、「そのことを通じて大学の発展・充実に寄与できるか」ということを基本スタンスとしております。「この大学に入って良かった」、「安心して預けられる」、「周りや後輩達にもこの大学を紹介したい、勧めたい」と誇りを持って言えるような環境を大学・学生・後援会が三位一体となって作り上げることが出来る後援会事業の展開を考えております。そのためにも会員の皆様には、大学の充実・発展やここで学ぶ学生たちの為に「今、何が必要か」について様々な視点でのご意見・ご要望をお寄せいただくことが、後援会からの積極的事業提言、そして根拠を持った後援会事業の執行へと繋がるものと考えておりますので、どうぞ、宜しくお願致します。

役員改選

[平成28年6月1日付就任]

理事長／鈴木 武夫
理事／浅見 晴江(常務理事)
伊藤 雅夫、北崎 迪子
橘内 勇、中村 至
松本 博樹
監事／荻根澤則文、鈴木 豊

評議員／浅見 晴江、池田 啓子、伊藤 雅夫
小田 進一、北崎 迪子、橘内 勇
小向 朝子、斎藤 道子、佐藤 信雄
澤田 隆、鈴木 武夫、栃崎 雅子
中村 至、新田 隆、能代 茂
野村 直樹、山本 淑子

人事

◎退職[平成28年2月29日付]

北海道文教大学附属幼稚園

佐藤榮造(副園長)

◎退職[平成28年3月31日付]

事務局

荻根澤則文(事務局次長)

伊藤隆一(総務部総務課主幹)

栗原智(総務部企画課長)

齋藤恭一(財務部管理課長)

大藤昭(学務部留学課長)

菅原恭子(学務部図書課長補佐)

堀内文江(学務部学生課係員(保健管理センター勤務))

野村直樹(就職部就職部長)

八谷一明(就職部就職課主幹)

渡邊久米雄(就職部就職課主幹)

北海道文教大学外国語学部

姥ヶ澤隆司(国際言語学科教授)

鎌田清子(国際言語学科教授)

Denis Quinn(国際言語学科准教授)

北海道文教大学人間科学部

佐藤薫(健康栄養学科教授)

伊藤潮(健康栄養学科准教授)

山田美智子(健康栄養学科講師)

千葉秋奈(健康栄養学科助手)

山下知紗(健康栄養学科助手)

岩坂信子(看護学科教授)

武田春美(看護学科准教授)

佐々木紗子(看護学科講師)

寺坂直見(看護学科助手)

寺石千穂(看護学科助手)

小田進一(こども発達学科教授)

佐藤健一(こども発達学科准教授)

井上大樹(こども発達学科講師)

北海道文教大学明清高等学校

竹内麻理(教諭)

伊藤淳(教諭)

中山梨那(教諭)

中村亮太(教諭)

吉田圭太(教諭)

山口稚麻(教諭)

三國純(助教諭)

三浦聡子(助教諭)

北海道文教大学附属幼稚園

藏ヶ崎友美(教諭)

◎採用[平成28年4月1日付]

事務局

澁川英美(入試広報部入試広報課係員)

長尾理恵(学務部学生課係員(保健管理センター勤務))

北海道文教大学外国語学部

常田拓孝(国際言語学科講師)

三ツ木真実(国際言語学科講師)

Richmond Sarah Jane Caitlin(国際言語学科講師)

北海道文教大学人間科学部

芦川修貳(健康栄養学科教授)

鈴木敏正(健康栄養学科教授)

武藤信吾(健康栄養学科講師)

東麻梨奈(健康栄養学科助手)

八重柏玲那(健康栄養学科助手)

佐藤明紀(理学療法学科講師)

湯浅孝男(作業療法学科教授)

上野由利子(看護学科助教)

山田晴佳(看護学科助教)

吉田直美(看護学科助教)

服部裕子(看護学科助手)

山口智恵子(看護学科助手)

佐藤義昭(こども発達学科教授)

児玉稔(こども発達学科講師)

金丸雅子(こども発達学科助手)

北海道文教大学明清高等学校

新井ルリ子(教諭)

岩谷薫(教諭)

江藤淳哉(教諭)

澤井美貴(教諭)

仲孝平(教諭)

西岡広基(教諭)

山口敏孝(教諭)

北海道文教大学附属幼稚園

小林勲(副園長)

大関なつ美(教諭)

◎昇任[平成28年4月1日付]

事務局

三枝和也(企画部企画部長・改革総合推進課長)

山本淑子(財務部財務部次長・会計課長)

三上倫巨(総務部総務課長補佐)

島田平(入試広報部入試広報課長補佐)

北海道文教大学人間科学部

橋田浩(理学療法学科准教授)

鹿内あずさ(看護学科教授)

高岡哲子(看護学科教授)

尾形裕子(看護学科准教授)

◎再雇用[平成28年4月1日付]

事務局

伊藤隆一(総務部総務課主幹)

齋藤恭一(財務部管理課長)

大藤昭(学務部留学課長)

菅原恭子(学務部図書課長補佐)

野村直樹(就職部就職部長)

八谷一明(就職部就職課主幹)

渡邊久米雄(就職部就職課主幹)

北海道文教大学人間科学部

山田美智子(健康栄養学科講師)

岩坂信子(看護学科教授)

小田進一(こども発達学科教授)

北海道文教大学明清高等学校

三國純(助教諭)

◎異動[平成28年4月1日付]

事務局

村田幸彦(企画部企画課長)

類家公祐(学務部学生課長)

浅井敬太(企画部改革総合推進課課員)

北海道文教大学人間科学部

梅津徹郎(こども発達学科教授)

◎併任[平成28年4月1日付]

北海道文教大学

橘内勇(副学長・人間科学部長)

三上勝夫(鶴岡記念図書館長)

黒坂満輝(グローバルコミュニケーション研究科長)

大山徹(健康栄養科学研究科長)

澤田隆(外国語学部長)

中村至(国際言語学科長)

木村浩一(健康栄養学科長)

田邊芳恵(理学療法学科長)

石田裕二(作業療法学科長)

佐藤登代子(看護学科長)

佐藤信雄(こども発達学科長)

北海道文教大学附属幼稚園

小田進一(園長)

◎採用[平成28年4月18日付]

事務局

新井みちる(入試広報部入試広報課係員)

◎採用[平成28年6月1日付]

北海道文教大学人間科学部

打田瑞子(看護学科助教)

平成27年度(2015年度) 鶴岡学園事業報告

I 法人の概要

(A)設置する学校・学部・学科等の入学定員・学生生徒数の状況 (平成27年5月1日現在)

学校・学部・学科等		入学定員	現員数	
大学院	グローバルコミュニケーション研究科 言語文化コミュニケーション専攻	5	11	
	健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻	4	7	
大学	外国語学部	国際言語学科	100	317
		英米語コミュニケーション学科	募集停止	1
		小計	100	318
	人間科学部	健康栄養学科	150	617
		理学療法学科	80	418
		作業療法学科	40	185
		看護学科	80	389
		こども発達学科	100	425
	小計	550	2,034	
	大学・大学院 合計		659	2,370
高等学校	普通科	120	180	
	食物科	40	104	
	合計	160	284	
幼稚園(3・4・5歳児)		-	78	
学園合計		819	2,732	

(B)役員・評議員・教職員数の概要(平成28年5月1日現在)

- 理事の定員:6人以上8人以内 現員6人
理事長:鈴木 武夫
理事:北崎 迪子、(常務理事)浅江 晴江、伊藤 雅夫、荻根澤 則文、橋内 勇
- 監事の定員:2人 現員2人
浅川 修二、鈴木 豊
- 評議員の定員:13人以上17人以内 現員15人
中村 至ほか14人

(C)教職員数(平成28年5月1日現在)

区分	専任					非常勤				
	大学院	大学	高校	幼稚園	計	大学院	大学	高校	幼稚園	計
教員	0	113	25	7	145	16	94	10	3	107
職員	-	54	3	0	57	-	15	4	0	19

(D)施設・設備等の概要(平成27年5月1日現在)(学校法人基礎調査抜粋)

校地 210,420㎡、校舎 49,118㎡、図書 192,215冊(視聴覚を含む)

II 事業の概要

(A)事業の目的・計画及び進捗状況

学園は本年創立73周年を迎え、大学の人間科学部の長い期間の念願であった健康栄養学領域を基礎とする大学院研究科の開設をした。

更に、教育研究諸条件等充実向上のために学生が一堂に会する講堂棟の建設地鎮祭(平成27年6月16日)を行い、創立75周年記念までの完成を目標とし、その財源確保のため学園施設整備募金活動を推進した。

また、今後の高等学校の教育体制、建学の精神と教育理念を再確認し教育充実を図った。幼稚園については、認定こども園への移行を踏まえ、平成28年度より施設型給付幼稚園として制度改正を行った。更に教育環境の整備に努め札幌キャンパスの総合的利用計画を策定した(幼稚園園舎の改築、高等学校校舎の耐震化など)。

学園の更なる発展を目指し、教育研究の充実と社会貢献活動の実現のために次の目標を掲げ実施した。

1. 大学全体が引き続き社会のニーズに適応することを念頭に、本学の特色である国家試験受験者の合格率を高めると同時に教育改革を進め、社会から必要とされる教育の教授に努めた。
2. 財政の安定化を図るため全学挙げて入学定員の確保に努めた。
3. 教育経費の重点的配分を行い、支出予算の見直しと節約に努めた。
4. 教職員の意識改革と学園の中期的計画を策定したが、更に引き続き充実することとした。

事業計画・実施

I.特別事業計画・実施

- (1)鶴岡記念講堂新設工事(工期27～28年)
事業費(建築・設備工事等)
予算額:15億円…実績額:441,700千円

II.一般事業計画・実施

- (1)奨学金事業…学園給付奨学金及び冠貸付奨学金制度に基づき学生支援を推進強化した。
(予算額:83,568千円…実績額:81,344千円)
- (2)恵庭キャンパス整備事業…トイレ洋風化改修、等身大鏡取付工事
(予算額:20,000千円…実績額:13,093千円)
- (3)札幌キャンパス整備事業…高校トイレ洋風化改修他
幼稚園_園舎屋根防水工事
(予算額:3,200千円…実績額:3,187千円)

- (4)新入生宿泊研修…大学_フレッシュマンキャンプ
(予算額:4,200千円…実績額:3,767千円)

- (5)図書館の情報化…図書館_一部学内無線LAN導入、
(予算額:3,692千円…実績額:3,724千円)

- (6)3次元動作解析システムの更新…リアルタイム3次元動作解析システム MAC3D System 一式
(予算額:29,916千円…実績額:29,916千円)

(B)北海道文教大学・大学院

大学教育の質の向上のために具体的な改善、改革の試みを推進し活性化に努めた。

各種試験対策講座を拡充し、更なる高い合格率を目指した。

1. 面倒見の良い大学として休学・退学者の減少のための取り組み、学生の情報共有と学生動向要因分析、学生相談、奨学金の整備・充実と有効的活用など学修支援体制を強化し、学生及びその父兄の満足度の向上を図った。
2. FDへの取り組み、研究活動の支援と外部資金獲得を推進することにより教育・研究の活性化を図り、併せて地域社会との連携を拡充した。
3. 大学評価において平成22年度に大学評価を受審し、平成23年度から7年の認定期間で基準に適合していると承認された。今後は2年後に備え、継続して大学の基礎データを調査・集計及び自己点検・評価を推進していく。

1.外国語学部(国際言語学科)

本学部では、教育、文化、ビジネスなどの実社会で活躍するために幅広い知識と情報処理能力を習得することを課している。このため、教職資格のみならず、英語、中国語、日本語に関連した実用英語技能検定、TOEFL、TOEIC、通訳技能検定、中国語検定試験、TECC(中国語コミュニケーション能力試験)、日本語教育能力検定試験、日本語文章能力検定試験、日本語検定、日本語漢字能力検定、韓国語検定、ロシア語検定等を受験するよう強く推奨している。また、語学以外に、FP技能士、国内・総合旅行業務取扱管理者、ビジネス能力検定、秘書検定、カラーコーディネーター、パソコン・情報処理関連資格等を修得した場合、厳密な学科審査に基づいて、単位認定を行い、各種検定に合格した者には、取得資格のレベルによって、外郭団体の支援をうけた報奨金をだし、学生の資格取得意欲を喚起する。

2.人間科学部

(健康栄養学科・理学療法学科・作業療法学科・看護学科・こども発達学科)

平成27年度に大学院研究科の設置を計画し、リハビリテーション科学研究科・こども発達学研究科の2研究科を申請した。

(C)北海道文教大学明清高等学校

北海道文教大学の併設の高等学校である本校は、将来的な進学校化のステップとして新コース制「文理選抜コース」「人文特進コース」スタートの年であったが、1年生のみならず、在校生のさらなる学力アップを図ることを重点項目として取り組んだ。

教育活動の事業計画の要点

- 1) 進学体制を充実するために導入した新コース制の運営に当たった。
 - 新カリキュラムに則った進学体制強化の授業体制。
 - 放課後講習や自学自習体制の確立を目指した。
 - 進学体制充実のための隔週土曜授業を実施した。
 - 北海道文教大学三上勝夫教授を教育アドバイザーとして平成27年度もお願いし更なる授業充実を図った。
- 2) 家庭学習指導強化のためスコラ手帳を導入したが初年度のこともあり、さらなる工夫が必要であった。
- 3) 定期試験終了後(年4回)生徒から授業満足度調査を実施し、教科会議等で検討し授業改善に努め他結果生徒アンケート等でも高評価を得た。
- 4) 校長は生徒会執行部、各学年議長団と話し合いを持ち生徒達から広く教育活動に関する意見を求め、必要な事項は反映させた。

5) 文武両道教育を基本にして高い水準で全校の誇りとなる部活動の推進

全国的、全道的な評価を受けている男女サッカー部は結果を出すことを優先課題として強化に努め、女子サッカー部は全国ベスト8、男子サッカー部3年ぶりに全道大会出場を果たした。

(D)北海道文教大学附属幼稚園

これまで取り組んできた保育の確認をていねいに行うとともに保護者との信頼関係の構築にさらに努め、子ども子育て関連法の実施を踏まえ、認定こども園への転換を含めて検討する。計画通り、施設型給付園への転換準備、認定こども園への転換についての検討を行うことができた。

保育内容

- 1) 戸外園庭等の保育環境の充実を図った。
- 2) 保育内容の保護者への説明をきめ細やかにを行い、保護者と共に育てる関係を築けた。
- 3) 保育環境整備 子ども一人一人の選択的な生活の実現に供する保育室の教具・教材・調度を整備すると共に戸外の環境整備を整えた。
- 4) 英語教室 園児の生活体験として異文化に接することの豊かさを感じるよう行えた。
- 5) 身体活動及びスキー子どもたちの健康増進と意欲喚起、保護者への啓発を行うとともに、より充実させた。
- 6) 特別支援教育 「支援の必要な幼児」へは、その子にとっての必要性に対応できる保育に努めた。

Ⅲ 財務の概要

平成27年度の財務概況報告

(1) 資金収支計算書 (法人総括)

(単位:千円)

資 金 収 入			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,061,264	3,061,712	△ 448
手数料収入	45,831	45,921	△ 90
寄付金収入	7,500	8,615	△ 1,115
補助金収入	359,059	359,246	△ 187
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	12,652	12,759	△ 107
受取利息・配当金収入	2,529	2,483	46
雑収入	59,437	57,055	2,382
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	576,965	594,339	△ 17,374
その他の収入	511,845	113,364	398,481
資金収入調整勘定	△ 590,621	△ 648,915	58,294
前年度繰越支払資金	4,781,843	4,781,843	0
収入の部合計(A)	8,828,304	8,388,422	439,882

(単位:千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
翌年度繰越支払資金 (A) - (B)	5,342,152	4,945,431	396,721

(単位:千円)

資 金 支 出			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,605,429	1,593,631	11,798
教育研究経費支出	684,251	656,522	27,729
管理経費支出	240,242	234,822	5,420
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	448,230	488,195	△ 39,965
設備関係支出	103,775	105,779	△ 2,004
資産運用支出	350,000	350,000	0
その他の支出	41,562	50,385	△ 8,823
資金支出調整勘定	△ 37,337	△ 36,343	△ 994
予備費	50,000	0	50,000
支出の部合計(B)	3,486,152	3,442,991	43,161

【資金収支計算書の目的】

当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容と支払資金(現金及びいつでも引き出すことのできる預貯金)の収入と支出についてその顛末を明らかにするものです。

【資金収支計算書の概要】

資金収入の部合計は83億88,422千円、支出の総額から期末未払金等の資金支出調整勘定を差引いた金額は、34億42,991千円となります。結果として翌年度繰越支払資金は49億45,431千円となりました。

(2) 活動区分資金収支計算書 (単位:千円)

教育活動による資金収支		金額
科目	金額	
収入	学生生徒等納付金収入	3,061,712
	手数料収入	45,921
	経常費等補助金収入	359,246
	付随事業収入	12,759
	雑収入	54,693
	教育活動資金収入計	3,534,331
支出	人件費支出	1,593,631
	教育研究経費支出	656,522
	管理経費支出	234,822
	教育活動資金支出計	2,484,975
差引	1,049,356	
調整勘定等	53,538	
教育活動資金収支差額	1,102,894	

(単位:千円)

施設整備等活動による資金収支		金額
科目	金額	
収入	施設設備寄付金収入	8,615
	施設整備等活動資金収入計	8,615
支出	施設関係支出	488,195
	設備関係支出	105,778
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	300,000
	施設整備等活動資金支出計	893,973
差引	△ 885,358	
調整勘定等	△ 3,496	
施設整備等活動資金収支差額	△ 888,854	

(単位:千円)

科目	金額
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	214,040

(単位:千円)

その他の活動による資金収支		金額
科目	金額	
収入	長期貸付金回収収入	15
	短期貸付金回収収入	328
	小計	343
	受取利息・配当金収入	2,483
	過年度修正収入	2,362
	その他の活動資金収入計	5,188
支出	退職給与引当特定資産繰入支出	50,000
	長期貸付金支払支出	500
	預り金支払支出	4,637
	立替金支出	528
	小計	55,665
	その他の活動資金支出計	55,665
差引	△ 50,477	
調整勘定等	25	
その他の活動資金収支差額	△ 50,452	

【活動区分資金収支計算書の目的】

資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の決算の額を3つの活動区分ごとに資金の流れを把握することが出来るものです。



(単位:千円)

科目	金額
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)	163,588
前年度繰越支払資金	4,781,843
翌年度繰越支払資金	4,945,431

(3) 事業活動収支計算書 (単位:千円)

教育活動収支				
事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	(3,061,264)	(3,061,712)	(△ 448)
	手数料	(45,831)	(45,921)	(△ 90)
	寄付金	(4,804)	(1,159)	(3,645)
	現物寄付	4,804	1,159	3,645
	経常費等補助金	(359,059)	(359,245)	(△ 186)
	付随事業収入	(12,652)	(12,759)	(△ 107)
	雑収入	(56,884)	(55,537)	(△ 1,347)
	教育活動収入計	3,540,494	3,536,333	△ 4,161
事業活動支出の部	人件費	(1,707,609)	(1,601,876)	(105,733)
	退職給与引当金繰入額	102,180	43,683	58,497
	教育研究経費	(900,564)	(903,479)	(△ 2,915)
	減価償却額	216,313	245,774	△ 29,461
	管理経費	(271,827)	(261,315)	(10,512)
	減価償却額	41,585	26,492	15,093
	徴収不能額等	(235)	(2,655)	(△ 2,420)
	徴収不能額	235	2,655	△ 2,420
	教育活動支出計	2,880,235	2,769,325	110,910
	教育活動収支差額(A)	660,259	767,008	△ 106,749

(単位:千円)

特別収支				
収入	科目	予算	決算	差異
収入の活動部	資産売却差額	(0)	(0)	(0)
	その他の特別収入	(10,053)	(15,607)	(△ 5,554)
	現物寄付	0	4,629	△ 4,629
	過年度修正額	2,553	2,362	0
	特別収入計	10,053	15,607	△ 5,554
支事出業の活動部	資産処分差額	(0)	(2,833)	(△ 2,833)
	施設処分差額	0	105	△ 105
	設備処分差額	0	2,728	△ 2,728
	その他の特別支出	(10,000)	(38,856)	(△ 28,856)
	過年度修正額	10,000	38,856	△ 28,856
特別支出計	10,000	41,689	△ 31,689	
特別収支差額(C)	53	△ 26,082	26,135	

(単位:千円)

教育活動外収支				
収入	科目	予算	決算	差異
収入の活動部	受取利息・配当金	(2,528)	(2,483)	(45)
	その他の教育活動外収入	(0)	(0)	(0)
	教育活動外収入計	2,528	2,483	45
支事出業の活動部	借入金等利息	(0)	(0)	(0)
	その他の教育活動外支出	(0)	(0)	(0)
	教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額(B)	2,528	2,483	45	

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
経常収支差額(A)+(B)	662,787	769,492	△ 106,704

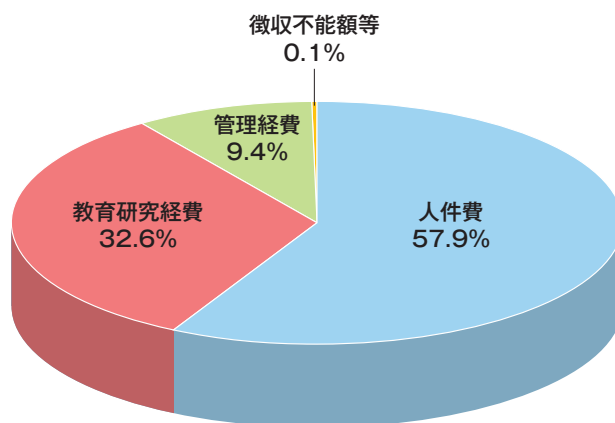
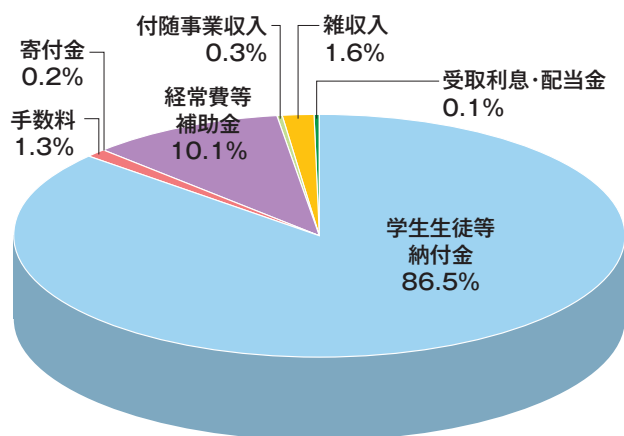
科目	予算	決算	差異
〔予備費〕(D)	50,000		50,000
基本金組入前当年度収支差額(A)+(B)+(C)	612,840	743,409	△ 130,569
基本金組入額合計	△ 545,510	△ 814,994	269,484
当年度収支差額(E)	67,330	△ 71,584	138,914
前年度繰越収支差額(F)	△ 694,271	△ 208,584	△ 485,687
基本金取崩額	0	366	△ 366
翌年度繰越収支差額(E)-(F)	△ 626,940	△ 279,802	△ 347,138

(参考)

(単位:千円)

科目	予算	決算	差異
事業活動収入計	3,553,075	3,554,423	△ 1,348
事業活動支出計	2,940,235	2,811,014	129,221

経常収入に対する比率



【事業活動収支計算書の目的】

事業活動収入と事業活動支出の内容とその均衡状況を明らかにするために作成する書類で、企業会計における「損益計算書」に相当するものですが、利益を測定する目的ではなく、翌年度への繰越消費収入(支出)額を明らかにするものです。学校法人の健全な運営に資するため、収入と支出の均衡だけでなく、資金の支出を伴わない引当金繰入額や減価償却費なども含めた事業活動収支の状況について把握することを目的としています



- 資金の動きはないが実質的には学校法人の損益となるものの情報を含んでいます。
※現物寄付、減価償却額等
- 資金の動きはあっても実質的に損益とならないものの情報は含みません。
※借入金等収入、資本的支出(施設関係支出・設備関係支出)等

【事業活動収支計算書の概要】

事業活動収入(帰属収入)35億54,424千円、事業活動支出(消費支出)28億11,014千円です。
事業活動収支計算書では、事業活動収入から事業活動支出を比較し、その収支差額(7億43,409千円)から基本金組入額(8億14,994千円)を控除して、当年度収支差額71,584千円は支出超過となります。
よって翌年度繰越消費支出超過額は2億79,802千円となります。
・帰属収支差額比率に相当する事業活動収支差額比率は20.9%となっています。(前年度21.8%)
・人件費比率(人件費÷経常収入)は、45.3%となり、前年度より0.6%低くなっています。

(4) 貸借対照表

(単位:千円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
有 形 固 定 資 産	6,647,528	6,355,772	291,756
特 定 資 産	2,320,000	1,970,000	350,000
そ の 他 の 固 定 資 産	16,165	23,270	△ 7,105
流 動 資 産	5,012,859	4,893,283	119,576
資 産 の 部 合 計	13,996,552	13,242,325	754,227

(単位:千円)

純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基 本 金	13,180,501	12,365,873	814,628
繰 越 収 支 差 額	△ 279,803	△ 208,584	△ 71,219
純 資 産 の 部 合 計	12,900,698	12,157,289	743,409
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	13,996,552	13,242,325	754,227

(単位:千円)

負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固 定 負 債	426,879	423,270	3,609
流 動 負 債	668,975	661,766	7,209
負 債 の 部 合 計	1,095,854	1,085,036	10,818

【貸借対照表の目的】

当該年度末における資産、負債、正味財産(基本金、消費収支差額)の状態を表すものであります。学校法人がその時点で、どのような持参(または負債)がどれだけあるかという財政状況を示します。

【貸借対照表の概要】

資産の部合計139億96,552千円、負債の部合計10億95,854千円となりました。
純資産の部129億001千円は、従来の基本金と翌年度繰越収支差額で構成された金額をいいます。
(資産の部)-(負債の部)=自己資本(自己資金)

OPEN CAMPUS 2016

君が来るのを
待っています。



第2回 7/24(日) 10:00~14:30
OPEN CAMPUS in SUMMER

内容 「入試データの説明と分析」(自由参加)
「保護者説明会」(自由参加)

第3回 9/18(日) 10:00~14:30
OPEN CAMPUS in AUTUMN

内容 「入試データの説明と分析」(自由参加)
「保護者説明会」(自由参加)

2017 3/25(土) 10:00~14:30
OPEN CAMPUS in SPRING
高校1・2年生対象

内容 「実習体験」「先輩とフリートーク」
「キャンパスツアー」

【主な体験講義・実習体験テーマ】

学科	7/24(日)	9/18(日)	2017年3/25(土)
国際言語学科	・大志抱いてる? ~ Let's begin ~	・あなたもなれるよ! ~留学生に役立つフレーズ集~	・バリバリ学んでバリバリ伸ばす! ~大学生レベルにチャレンジ~
健康栄養学科	・ノロウイルス~食中毒から感染症へ~	・マイベースの健康づくり ~健康生活へのヒント~	・栄養素の摂取量 多くてもいけない 少なくてもいけない
理学療法学科	・飛び出せ! 羽ばたけ! 理学療法士!!	・脳卒中~その時脳の中で何が起きているのか?	・体を動かして、自分の心と体の変化を調べてみよう
作業療法学科	・講義:認知症予防と作業療法 ・先輩による実習体験「ウォーキング、散歩の効果」 ・先輩による実習体験「私たち人間は作業的存在」ってホントかな??	・講義:高齢化社会における作業療法・福祉用具 ・先輩による実習体験「触れてみよう福祉用具」 ・先輩による実習体験「OTが作るプリントって何?」	・講義:作業療法士に必要な上肢の解剖学 ・先輩による実習体験「上肢の骨格筋を学んで、触ってみよう!」 ・先輩による実習体験「メンタル系の作業療法評価って何?」
看護学科	・医学とファッション ・大きくな一れ! 子どもの体を知ろう ・実践シリーズ1!! 高齢者のレクリエーション	・訪問看護の歴史 ・血圧測定 ・活き活きリハビリ体験	・ウイルス感染症 ・妊婦体験 ・実践シリーズ2!! 船舶シミュレーション
こども発達学科	・思ったよりも難しい「保育者」になりきる練習 ・もし今、小学校国語の物語教材を学ぶとしたら?	・ネットで学ぼう 特別支援教育 ・外国のこども病院における病児の遊びの現状 ・イギリスのHPS(ホスピタル・プレイ・スペシャリスト)の研修から~	・こどもの言葉の秘密!! ・大学の音楽の授業って!?

ひと足早く、気分は大学生!!

1 入試ガイダンス!



▲パンフレットやホームページだけではわからない最新入試情報をいち早くゲット!!

2 体験講義!



▲体験講義で大学生気分を満喫!! 最新設備を使った実技体験もあります。

3 キャンパスツアー!



▲先輩たちが親切にエスコート。きれいで充実したキャンパスをすみずみまでチェック!!

4 学食体験!



▲食にこだわる大学だから味にも自信!! 先生や先輩といっしょにランチタイム!

5 保護者説明会!



▲保護者のみなさまに、本学の入試や就職サポート体制、奨学金について説明をします。(3月はありません)

6 先生や先輩とトーク!



▲先生や先輩たちはみんな気さく。どんな大学生生活を楽しんでいるか、教えてくれるよ!!

オープンキャンパスの ココをチェック!!

- 学風を確かめ、相性を探る
- 図書館も忘れずひとめぐり
- 筆記用具など持ち物に注意
- 複数大学に行って比較する
- なるべく少人数で参加する

『受験生応援プログラム』

BUNKYO Englishセミナー&BUNKYOカフェ

8/27(土)

BUNKYO Englishセミナー
10:00~14:00
~日本語禁止ルーム(GCC)で学内留学をしよう~

BUNKYOカフェ
10:00~12:00
先輩とお茶しながらフリートーク

推薦入試直前講座

10/8(土) 10:00~12:30

夢を叶えるヒントを見つけに行こう!
~面接・小論文対策~

文教模試2016

12/3(土) 9:30~13:15

文教大の攻略法を見つけよう!
~国際言語学科主催~(サクセス英語・サクセス英語)

『進学相談会』

2016年(平成28年度)【後期日程】北海道文教大学のブースへ、ご相談にお越しください。入退場自由、入場無料です。

月	日	曜日	時間	地区	会場
7	15	金	15:00~18:00	苫小牧	苫小牧ホワイトパークサンシャイン
	20	水	15:30~18:00	札幌	さっぽろ芸術文化の館
	22	月	15:00~18:00	旭川	旭川グランドホテル
8	23	火	15:00~18:00	北見	ホテルベルクラシック北見
	24	水	15:00~18:00	釧路	釧路市観光国際交流センター
	25	木	15:00~18:00	函館	ベルクラシック函館
	26	金	15:00~18:00	札幌	札幌パークホテル
9	2	金	15:30~18:30	秋田	アルヴェ
	5	月	15:30~18:30	青森	青森国際ホテル
	6	火	15:30~18:30	八戸	八戸プラザアーバンホール
	9	金	15:00~18:00	帯広	ホテル日航ノースランド帯広
	12	月	15:00~18:00	小樽	グランドパーク小樽
	12	月	15:00~18:30	仙台	ホテルメトロポリタン仙台
	13	火	10:30~15:00	旭川	旭川大雪アリーナ
	13	火	15:00~18:00	新札幌	ホテルエミシア札幌
	14	水	15:00~18:00	苫小牧	グランドホテルニュー王子
	15	木	13:00~18:00	帯広	ホテル日航ノースランド帯広
15	木	15:30~18:30	盛岡	ホテルメトロポリタン盛岡本館	
16	金	15:30~18:30	山形	山形国際ホテル	
26	月	13:00~18:00	札幌	札幌パークホテル	
28	水	15:50~	網走	網走市総合体育館	

月	日	曜日	時間	地区	会場
7	4	火	15:30~18:00	函館	ベルクラシック函館
	6	木	15:30~18:00	帯広	ホテル日航ノースランド帯広
	11	火	15:30~18:00	旭川	アートホテルズ旭川(旧ロワジュールホテル旭川)
	12	水	15:30~18:00	北見	ベルクラシック北見
10	14	金	15:30~18:00	釧路	釧路センチュリーキャッスルホテル
	4	金	16:00~17:30	札幌	アパホテル&リゾート札幌
	7	月	15:00~18:00	旭川	旭川グランドホテル
	7	火	15:00~18:00	苫小牧	グランドホテルニュー王子
	8	火	16:00~17:30	紋別	紋別市スポーツセンター
	9	水	15:00~18:00	函館	ベルクラシック函館
	9	木	15:00~18:00	新札幌	ホテルエミシア札幌
	10	木	15:00~18:00	室蘭	蓬株殿
	11	金	15:00~18:00	札幌	札幌パークホテル
	14	月	15:00~18:00	北見	ホテルベルクラシック北見
11	15	火	15:00~18:00	釧路	釧路市観光国際交流センター
	15	火	16:00~18:30	札幌	ガトーキングダムサッポロ
	16	水	15:00~18:00	帯広	ホテル日航ノースランド帯広
	17	木	15:00~18:00	新札幌	ホテルエミシア札幌
12	9	金	15:30~18:00	札幌	さっぽろ芸術文化の館